

## 東大臨床検査セミナー2008

テーマ [臨床医の立場・臨床検査技師の立場から価値ある尿検査・髄液検査を目指して](#)

主催 東京大学医学部附属病院検査部

後援 日本臨床検査同学院, 東京都臨床検査技師会, 腎・泌尿器検査研究会

日時 平成20年6月28日 土曜日 10時から17時

会場 東京大学医学部附属病院中央診療棟Ⅱ 7階大会議室・中会議室・小会議室

受講料 5,000円 定員 70名

### 09時30分から10時00分

受付

### 10時00分から10時15分

開校式 挨拶

矢富 部長 横田 技師長

### 10時15分から12時00分

価値ある尿検査にせまる

座長 池田 副部長

——臨床検査技師から考える尿検査——

宿谷 主任 (45分)

——腎臓, 高血圧を診る医師が考える尿検査——

下澤 講師 (45分)

総合討議 (15分)

### 12時00分から13時00分

休憩

### 13時00分から15時15分

価値ある髄液検査にせまる

座長 下澤講師

——臨床検査技師から考える髄液検査——

田中主任 (40分)

——脳神経外科医から考える髄液検査——

鎌田 講師 (40分)

——血液内科医から考える髄液検査——

小池 助教 (40分)

総合討議 (15分)

### 15時15分から15時30分

休憩

### 15時30分から17時00分

尿検査・髄液検査症例検討会

宿谷 主任 常名 主任

症例を提示するので各自で回答する。症例の中には、顕微鏡の鏡検実施・ポスター閲覧・実物の検体を観察など体験しながら設問に回答するゲーム感覚満載の症例検討会  
(中会議室・小会議室を使用して症例を提示し、解説は大会議室で行う)